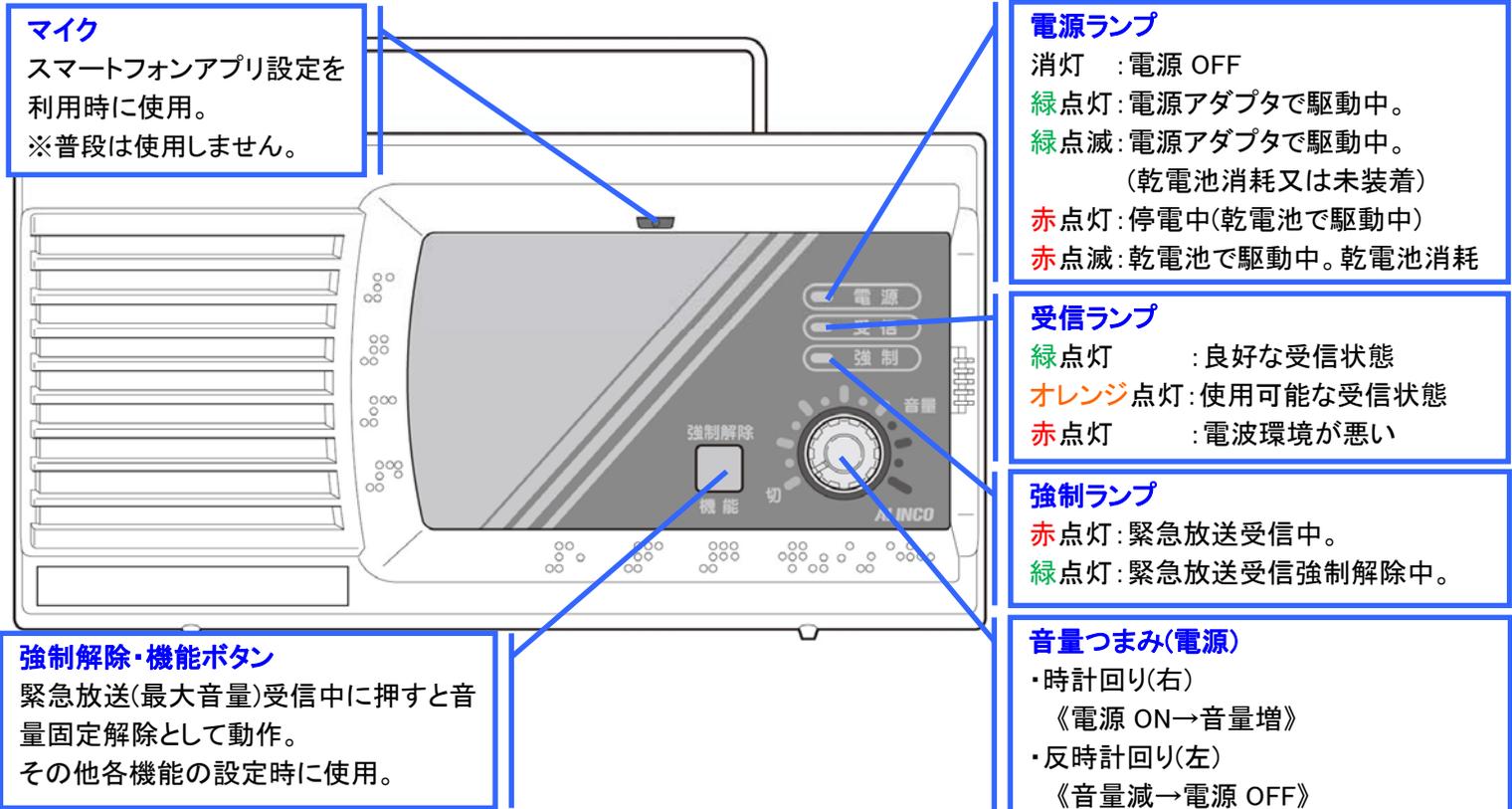


# XEAL3D/4D

3D(登録局用)  
4D(免許局用)

# 簡易マニュアル

## 簡易初期設定



**マイク**  
スマートフォンアプリ設定を利用時に使用。  
※普段は使用しません。

**電源ランプ**  
消灯 : 電源 OFF  
緑点灯 : 電源アダプタで駆動中。  
緑点滅 : 電源アダプタで駆動中。  
(乾電池消耗又は未装着)  
赤点灯 : 停電中(乾電池で駆動中)  
赤点滅 : 乾電池で駆動中。乾電池消耗

**受信ランプ**  
緑点灯 : 良好な受信状態  
オレンジ点灯 : 使用可能な受信状態  
赤点灯 : 電波環境が悪い

**強制ランプ**  
赤点灯 : 緊急放送受信中。  
緑点灯 : 緊急放送受信強制解除中。

**強制解除・機能ボタン**  
緊急放送(最大音量)受信中に押すと音量固定解除として動作。  
その他各機能の設定時に使用。

**音量つまみ(電源)**  
・時計回り(右)  
《電源 ON→音量増》  
・反時計回り(左)  
《音量減→電源 OFF》

**【登録局/免許局】チャンネル自動検知機能 (ACSH/アクシュ)を使ってチャンネルを設定できます。**  
なるべく他の電波を受信しにくい場所に、設定したい受信機(複数可)と、放送システムの送信機となる設定済のトランシーバー1台を準備します。

- ① 電源を切った状態で、強制解除・機能ボタンを5秒以内に3回続けて押した後、すぐに電源を入れます。  
→「アクシュモードです。チャンネル1」、3秒たつと「アクシュを開始します。設定もとのトランシーバーを送信してください。」と音声でガイドします。複数の受信機を一度にアクシュするときは同じ操作をします。  
※ガイド後、3秒以内に強制解除・機能ボタンを押すとチャンネル2と3も選べます。登録するチャンネルを選びます。
- ② 全ての受信機に①の操作をした後、トランシーバーで送信を始めます。「アクシュ中です。そのまま送信を続けてください。」のあとに、「アクシュが完了しました。登録されたチャンネルは〇〇、ユーザーコードは〇〇〇です。」とガイドしたら送信を止めます。30秒程度かかることがあります。この時、**ガイド音声のチャンネルとユーザーコード番号を必ず確認**してください。別の電波の混信を受けて、間違っただ番号を登録する可能性があるためです。  
※間違っただ登録や、すべてのランプがオレンジ色に点滅、「アクシュが失敗しました。」とガイドされたら、手順①から操作をやり直してください。

**【管理者様向け】設定状態がわからなくなったときはリセット(初期化)してアクシュしなおすのが一番簡単です。**  
※使用者様は絶対にこの操作をしないでください。受信できなくなります。

- ① 電源を切った状態で強制解除・機能ボタンを5秒以内に3回押した直後に電源を入れます。  
→「工場出荷状態に戻します。」とガイドします。
- ② 3秒間そのまま放置すると「ピーピーピー」とブザー音が鳴り、オールリセットされます。  
※ブザー音が鳴る前に電源を切るとリセットをキャンセルできます。